

金沢市食品ロス削減推進計画の実績報告について

基本方針 1 食品ロス発生抑制のための普及啓発

暮らしの中での食品ロスの削減

(1) 家庭での食品ロス記録モニター事業の実施

NPO 法人が環境省補助金で作成したアプリにて、家庭の食品ロスを毎日記録

- ・ 調査期間 令和 3 年 1 0 月 1 日～1 0 月 2 7 日
- ・ モニター応募数 1 0 7 世帯（うち有効回答数 7 3 世帯）
- ・ 結果 別紙 1 のとおり

(2) 市民アンケート調査の実施

金沢市イーモニターアンケート制度にて食品ロスに関する意識調査を実施

- ・ モニター数 2 5 0 名（うち有効回答数 2 1 9 名）
- ・ 調査内容 ご家庭で捨てている食品の種類、食べきれなかった料理を持ち帰ることについての意識調査 等
- ・ 結果 別紙 2 のとおり

(3) 食材使い切り料理教室等の開催

親子食材レスキュークッキング教室の開催

- ・ 7月、10月、3月（予定）開催
- ・ 小学生と保護者 36名参加（予定）

(4) かがやき発信講座の実施

公民館等へ職員が訪問し、食品ロスを減らす方法などについて説明

- ・ 実施回数 8回
- ・ 参加者 182名（1月末現在）

若年者、子どもへの周知啓発

(1) 子ども向け食品ロス削減啓発資材の作成・配布

- ・ 啓発パンフレットの配布（市立小学校54校 約22,000人に配布）

(2) 幼児向け出前講座や小学生向け学習講座の実施

- ・ 親子食材レスキュークッキング教室の開催（再掲）
- ・ 出前講座の実施（小学校1校）

(3) SNSを利用した積極的な情報発信

- ・ インスタグラム等への投稿（エコレシピ、冷蔵庫整理 など）11回

基本方針 2 食品ロス発生抑制のための普及啓発

フードドライブ活動の拡充

(1) 常設・定期受け入れ窓口の継続

定期窓口：泉野・元町・駅西各福祉健康センター

常設窓口：金沢市役所第二本庁舎

	持ち込み人数	個数	重量 (kg)	受付窓口
平成 30 年度	390	4,101	1,148	駅西 (1カ所)
平成 31 年度	539	5,081	2,089	駅西、泉野、元町 (3カ所)
令和 2 年度	803	11,652	3,274	駅西、泉野、元町、第 二本庁舎 (4カ所)
令和 3 年度 (～1月末)	889	8,686	3,714	〃

※令和 3 年度 福祉団体等へ食品提供した回数 481回

(2) 地域におけるモデル窓口開設の拡充

	持ち込み人数	個数	重量 (kg)	受付窓口
令和2年度	1 2 1	5 4 1	1 6 0	公民館等 (3カ所)
令和3年度 (～1月末)	3 8 2	2,3 6 6	6 1 3	公民館、保育所等 (10カ所)

食品関連事業者における食品ロスの削減

(1) 外食時の持ち帰り対策についての検討

金沢市食品ロス削減推進協議会及び外食時の食品ロス削減検討部会にて検討中

(2) 「いいね・食べきり推進店」の登録・利用促進

無料情報誌に制度の紹介記事を掲載 (10月、12月)

割引クーポンを掲載したホームページを作成し運用中

(3) 環境にやさしい買い物の普及促進

10月の食品ロス削減月間に啓発POP等を店舗に掲示、「てまえどり」

「小分け食品の活用」を啓発するキャンペーンを実施

・実施店舗：コープたまぼこ、コープおおぬか

基本方針 3 食品ロス削減に向けた推進体制の整備

関係団体との連携強化

(1) 食品ロス削減に向けた協議会の設置

○第1回 金沢市食品ロス削減推進協議会

日時：令和3年7月7日（水）

- ・これまでの食品ロス削減事業について
- ・今年度の検討事項について

○第1回 外食時の食品ロス削減検討部会

日時：令和3年9月30日（木）

- ・外食時に食べきれなかった料理の持ち帰り事業について

○第2回 金沢市食品ロス削減推進協議会

日時：令和3年11月12日（金）

- ・令和4年度 食品ロス削減推進事業について

氏名		所属	外食時の食品ロス削減検討部会
会長	池本 良子	金沢大学理工研究域教授	○（会長）
副会長	新澤 祥恵	北陸学院短期大学食物栄養学科教授	
	三国 千秋	北陸大学名誉教授	
	杉山 朋美	北陸大学薬学部准教授	○
	佛田 利弘	石川県農業法人 会長理事	
	本 昌康	一般社団法人 石川県食品協会 副会長	○
	西田 哲次	金沢商工会議所 常務理事	
	松川 治彦	石川県スーパーマーケット連絡協議会 代表幹事	
	中黒 和将	環境にやさしい買い物推進協議会	
	中村 明仁	金沢市旅館ホテル協同組合	○
	鍋島 盛雄	石川県飲食業生活衛生同業組合 理事長	○
	青海 万里子	NPO法人いしかわフードバンク・ネット理事	
	上田 久美子	金沢市校下婦人会連絡協議会 副会長	○
	橘 宏和	市民（公募）	
	一ノ谷 典子	市民（公募）	○

基本方針 4 食品廃棄物の資源循環の推進

適正な再生利用の取り組み促進

(1) 事業系生ごみリサイクルシステムの構築

- ・事業用生ごみ処理機 補助制度の拡充

令和 3 年度よりリースも補助対象に追加（令和 3 年度 実績：1 件）

(2) 家庭系生ごみリサイクル循環システムの拡充

- ・生ごみリサイクル循環システムの運用

ポイントカード交換件数 608 件

堆肥回収量 3,139 kg

- ・ダンボールコンポスト 講習会の実施

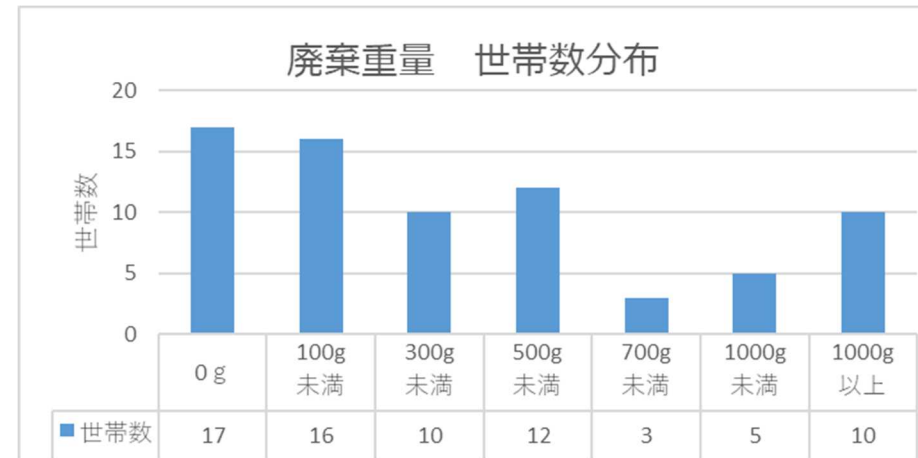
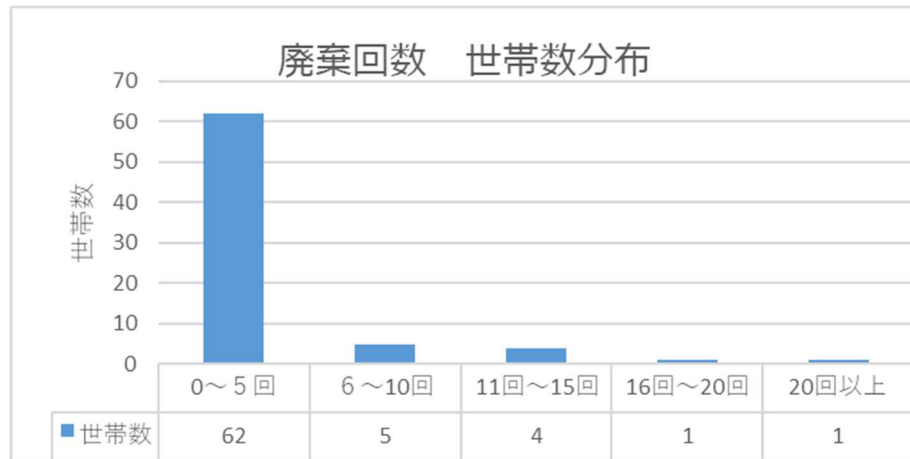
普及促進研修会件数 4 件

指導者制度派遣件数 5 件（派遣人数 8 人）

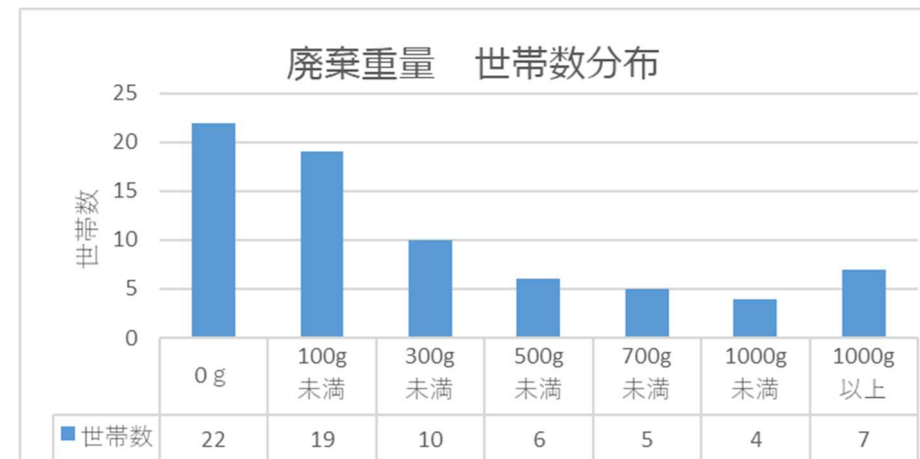
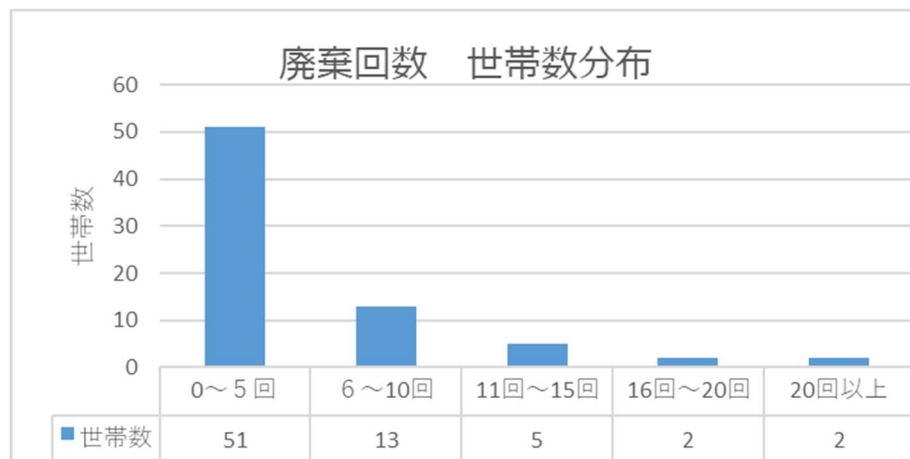
家庭での食品ロス記録モニター 結果

調査期間 10月1日～10月28日（4週間）、有効回答世帯 73世帯

1. 手つかず食品



2. 食べ残し



3. 世帯平均

(1) 食品ロス発生回数 7.6回(手つかず食品 3.3回、食べ残し 4.3回)

年換算 約 99回

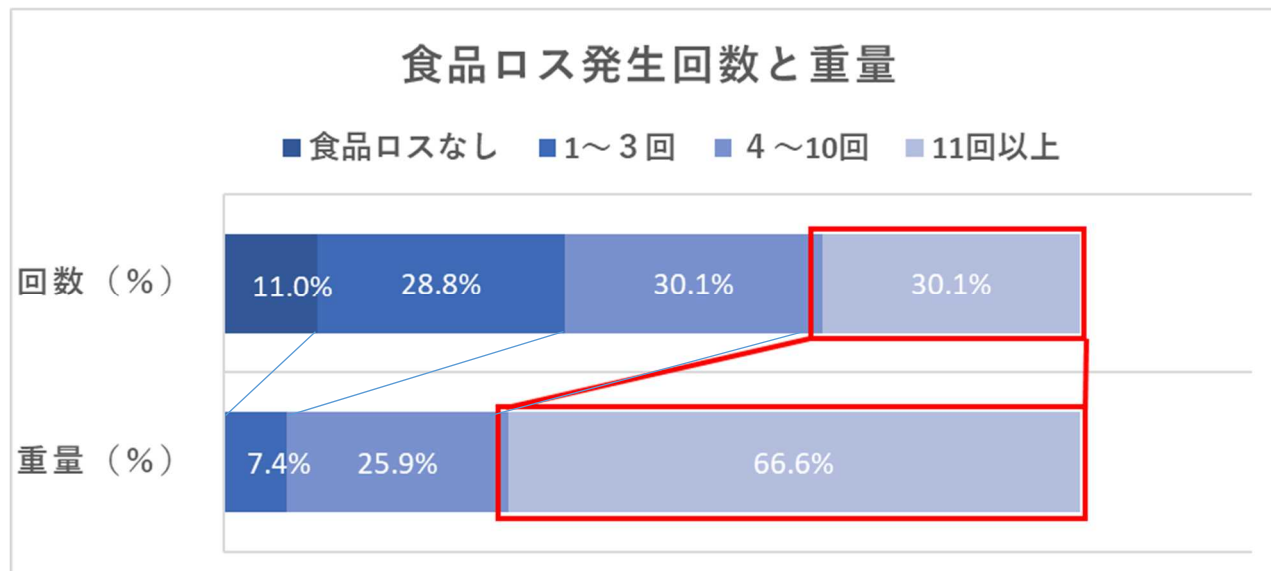
(2) 食品ロスの重量 752g(手つかず食品 461g、食べ残し 291g)

年換算 約 9.8kg

(3) 金額換算 623円

年換算 約 8,120円

4. 世帯分布



市民アンケート（金沢市e-モニター）調査結果

調査期間 8月27日～9月10日

有効回答者 市民モニター250名のうち、有効回答者 219名分を集計

1. ご家庭で捨てている食品

- (1) 廃棄回数 「捨てない、ほとんど捨てない」 68%
廃棄回数が多いほど回答数が減る傾向。
- (2) 食品の種類 生鮮野菜、生鮮果物、パン類
- (3) 捨てた理由 予定の変更、お買い得品の買いすぎ、過剰なまとめ買い

2. 食べきれなかった料理を持ち帰ることについて

- (1) 持ち帰りの希望 「持ち帰りたい、場合によっては持ち帰りたい」 88.5%
「持ち帰りたくない」 11.5%
- (2) 持ち帰りたい、持ち帰りたくない理由
持ち帰りたい方 : 捨てるのがもったいない、食品ロスの削減になる
持ち帰りたくない方 : 衛生面の問題、においや汁こぼれ、持ち帰っても食べない